

令和 7 年度事務事業評価調書  
(令和 6 年度決算)

# 目次

担当部会	NO	施策名	担当課	頁	事務事業名	総計計上年度
福祉・ 教育部会 12事業	1	地域福祉	保健福祉課	1	福祉・医療人材育成事業	
	2	社会保障	保健福祉課	1	医療給付事業	R5見直し
	3	保健・健康づくり	保健福祉課	2	総合福祉センター管理事業	R5見直し
	4	保健・健康づくり	保健福祉課	2	歯科診療所誘致事業	R5新規、R6見直し
	5	高齢者福祉	保健福祉課	3	高齢者見守り事業	R5見直し
	6	子ども・子育て支援	保健福祉課	3	認定こども園運営事業	
	7	子ども・子育て支援	保健福祉課	4	乳児すこやかに育て応援事業	
	8	学校教育	教育課	5	就学援助事業	
	9	学校教育	教育課	5	通学援助事業	
	10	学校教育	教育課	6	学校教材費等助成事業	
	11	生涯学習	教育課	6	青少年育成支援事業	
	12	生涯学習	教育課	7	生涯活躍!未来人材育成プログラム構築実証事業	
快適環境・ 地域づくり 部会 13事業	13	住宅	町民生活課	8	公営住宅維持管理事業	
	14	住宅	町民生活課	8	町営住宅維持管理事業	R6見直し
	15	住宅	町民生活課	9	公営住宅整備事業	R5見直し
	16	住宅	町民生活課	9	快適住まいづくり促進事業	R5見直し
	17	住宅	町民生活課	10	民間賃貸住宅建設等促進事業	R5新規
	18	住宅	町民生活課	10	空き家対策総合支援事業	
	19	住宅	町民生活課	11	空き家対策総合コーディネート事業	
	20	情報化	総務企画課	12	地域情報格差解消事業	R5新規
	21	多様な人材が活躍で	総務企画課	12	中間支援組織との協働・連携事業	R5新規、R6見直し
	22	多様な人材が活躍で	総務企画課	13	奨学金返還支援事業	R5新規
	23	効率的・効果的な行	町民生活課	13	Jアラート連携屋外拡声器運用設備構築事業	R5新規
	24	効率的・効果的な行政	総務企画課	14	スマホ役場構築事業	R5新規
	25	持続可能な財政運営	総務企画課	14	役場庁舎等あり方検討事業	R5新規
産業経済 部会 10事業	26	農業	産業振興課	15	農業振興事業	R5見直し
	27	農業	産業振興課	16	外国人技能実習生受入支援事業	R5新規
	28	農業	産業振興課	16	新規就農促進住宅管理事業	
	29	農業	産業振興課	17	新中核的農業担い手対策事業	R5見直し
	30	農業	産業振興課	17	新規就農者支援事業	R5見直し
	31	林業・林産業	産業振興課	18	林業・林産業振興事業	R5新規
	32	林業・林産業	産業振興課	18	林業林産業人材確保支援事業	
	33	林業・林産業	産業振興課	19	町有林整備事業	
	34	産業	産業振興課	20	中小企業振興事業	R6見直し
	35	産業	産業振興課	20	一の橋地区地域熱供給システム面的拡大事業	R5新規

令和7年度事務事業評価調書（令和6年度決算）

事業名	福祉・医療人材育成事業		担当課	保健福祉課
施 策	地域福祉	推進施策	地域福祉の充実	
事業の目的				
介護等福祉に携わる人材の確保及び定着の促進と資質の向上を図るため、福祉に携わる意欲のある者に対し、資格試験又は研修に係る費用の一部を助成する。				
事業の概要				
助成対象者は、福祉に携わる意欲のある町民又は町内の福祉施設等に勤務する従業員（社会福祉事業の経営者及び下川町正規職員は除く。）で、助成を受けて資格取得後、町内の福祉施設等に2年以上勤務するものとする。助成の対象は、(1)介護職員初任者研修課程、(2)介護職員実務者研修、(3)介護福祉士試験、(4)介護支援専門員実務研修受講試験、(5)介護支援専門員実務研修、(6) 主任介護支援専門員研修。助成金の額は、当該年度の予算の範囲内であって、対象経費の2分の1以内とし、上限80,000円（1,000円未満切り捨て）。				
令和6年度実施内容				
介護支援専門員実務研修受講試験・実務研修 1件				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年 度	令和5年度	令和6年度	評 価	B.一応の成果が得られた
決算額	98	45	課 題	
財 源 内 訳	国道支出金		・ 助成対象件数の増加 ・ 助成要件の一つである町内施設での勤務実態の把握	
	地 方 債			
	そ の 他			
	一般財源	98	45	今後の方向性

事業名	医療給付事業		担当課	保健福祉課
施 策	社会保障		推進施策	医療費助成の推進
事業の目的				
乳幼児等医療の一部をその保護者に助成することにより、疾病の早期診断と早期治療を促進し、もって乳幼児等の保健の向上と福祉の増進を図るとともに、重度心身障害者並びにひとり親家庭等の母又は父及び児童に対し、医療費の一部を助成することにより、保護者等の経済的負担軽減を図る。				
事業の概要				
重度心身障害者・ひとり親・乳幼児等の医療費の一部を助成する。				
令和 6 年度実施内容				
重度心身障害者 件数：1,915件 金額： 6,421,684円				
ひとり親家庭等 件数： 481件 金額： 721,990円				
乳幼児等 件数：4,394件 金額： 8,970,036円				
合計 件数：6,790件 金額：16,113,710円				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年 度	令和 5 年度	令和 6 年度	評 価	B.一応の成果が得られた
決算額	15,497	16,677	課 題	
財 源 内 訳	国道支出金	4,477	4,269	引き続き、保護者の経済的負担軽減を図っていく。
	地 方 債	8,900	6,200	
	そ の 他	1,570	2,584	
	一般財源	550	3,624	今後の方向性
			<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
			<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止・休止

令和7年度事務事業評価調書（令和6年度決算）

事業名	総合福祉センター管理事業		担当課	保健福祉課
施 策	保健・健康づくり		推進施策	健康づくりの推進
事業の目的				
町民の健康の増進並びに高齢者、障害者及び児童等の福祉の向上を総合的に推進するため、適切な施設管理を行う。				
事業の概要				
機構改革により、令和6年11月11日から保健福祉課をハピネスに集約している。				
機能訓練室に設置している運動機器に故障等が生じている等の理由から、機能訓練室の使用を令和7年2月28日で終了している。				
令和6年度実施内容				
・事務所移転に伴う電話回線クラウド化などの経費(消耗印刷製本費、修繕料、通信運搬費) 1,597千円				
・設備の老朽化に伴う修繕料(屋外受電用キューピクル、排煙装置等) 1,267千円				
・施設管理に係る経費(報酬、燃料費、光熱水費、手数料、保険料、委託料等) 12,799千円				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年 度	令和5年度	令和6年度	評 価	B.一応の成果が得られた
決算額	12,981	15,663	課 題	
財 源 内 訳	国道支出金		平成13年に建築してから23年が経過しており、老朽化に伴う修繕が必要になっている。年次計画的に設備等の更新を進めていく。	
	地 方 債			
	そ の 他	679		
	一般財源	12,302	15,019	今後の方向性

事業名		歯科診療所誘致事業		担当課	保健福祉課
施 策		保健・健康づくり		推進施策	健康づくりの推進
事業の目的					
地域における歯科保健・歯科医療提供体制を確保し、住民の健康と福祉の増進に寄与することを目的とする。					
事業の概要					
住民の歯科保健・歯科医療提供体制を確保するため、歯科診療所の誘致に関する取組みを実施する。					
令和6年度実施内容					
・下川デンタルビジコン特設サイトにてPR・募集（1件応募あり） ・ビジコン1次審査（書類選考）、2次審査（面接選考） 通過 ・通過者と今後の進め方について打合せ（都内） ・通過者来町、視察					
決算額（単位：千円）			事務事業の評価		
年 度		令和5年度	令和6年度	評 価	A.期待以上の成果が得られた
決算額		665	68	課 題	
財 源 内 訳	国道支出金			R7年度は起業型地域おこし協力隊として、開設場所の検討や開設に向けての準備等について活動していく。	
	地 方 債				
	そ の 他				
	一般財源	665	68	今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

令和7年度事務事業評価調書（令和6年度決算）

事業名		高齢者見守り事業		担当課	保健福祉課		
施 策		高齢者福祉		推進施策	高齢者福祉サービスの充実と社会参加の推進		
事業の目的							
見守りを必要とするひとり暮らしの高齢者、ひとり暮らしの障害者、その他これらと同等の援護が必要と認められる者に緊急通報装置を設置（貸与）し、急病・災害等の発生の緊急時における迅速かつ適切な救急救助体制を整備することにより、ひとり暮らしの高齢者等の安心した生活及び人命の安全を確保するとともに、地域全体で見守り、支える福祉の増進に資すること							
事業の概要							
緊急通報装置（緊急通報）や人感センサー（安否通報）、煙センサー（火災通報）を設置（貸与）し、高齢者等の見守り体制の強化を図る。							
令和6年度実施内容							
高齢者見守り端末機新規設置件数： 9件      高齢者見守り端末機撤去件数：11件 高齢者見守り端末設置件数（令和6年度末）      件数：50件 通報等件数 緊急通報    件数：    0件    安否通報    件数：134件    火災通報    件数：    0件							
決算額（単位：千円）			事務事業の評価				
年 度	令和5年度	令和6年度	評 価	B.一応の成果が得られた			
決算額		6,305	3,726	課 題			
財 源 内 訳	国道支出金			引き続き、ひとり暮らしの高齢者等の見守り体制を構築していく。			
	地 方 債						
	そ の 他	500	500				
	一般財源	5,805	3,226				
			今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止・休止

事業名		認定こども園運営事業		担当課	保健福祉課
施 策		子ども・子育て支援		推進施策	子ども・子育て支援サービスの充実
事業の目的					
小学校就学前の子どもに対する一貫した幼児期の教育及び保育の実施を推進し、子どもの健やかな発達を促すことや、子どもを持つ親の就労等が多様化していることを踏まえ、幼稚園及び保育所の機能を併せ持つ認定こども園運営事業として実施する。					
事業の概要					
一般保育を実施。その他、一時保育、障がい児保育、子育て支援センターでのあそびの広場、0歳児あそびの広場などの事業を実施。					
令和6年度実施内容					
美桑ヶ丘の自然の中で五感を通して様々なことを感じとる「森のあそび」を含んだ教育・保育を実施。園児・未就園児(一時保育・あそびの広場等)に対し、的確な教育・保育支援環境の充実等を図るため、保育士の充足を図りつつ園内外研修の拡充を行う。子どもの発達・安全性を考慮した施設環境を整えるため、必要な備品等を購入する。					
決算額（単位：千円）				事務事業の評価	
年 度		令和5年度	令和6年度	評 価	B.一応の成果が得られた
決算額		32,488	37,291	課 題	
財 源 内 訳	国道支出金	4,451	5,249	必要と思われる保育内容に見直しを行い、より充実した保育を行っていくよう引き続き関係機関との調整を図り、検討していくものとする。	
	地 方 債				
	そ の 他	5,045	6,001		
	一般財源	22,992	26,041	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

令和7年度事務事業評価調書（令和6年度決算）

事業名	乳児すこやかに育て応援事業		担当課	保健福祉課
施策	子ども・子育て支援	推進施策	安心して子育てができる環境づくりの推進	
事業の目的				
乳児の育児期に必要な様々なおむつ代等の諸費用に対し、支援することにより、保護者の育児費用の負担軽減を図り、子育てを応援する。				
事業の概要				
保護者の負担軽減と子育て支援のため、平成25年度から木質バイオマス削減効果活用基金を活用して実施している事業である。 ・支援内容：2才未満の子ども1人につき、月3,000円の商品券を支給する。				
令和6年度実施内容				
第1回目（8月：4～7月）22世帯 支給：23名 255,000円 第2回目（12月：8～11月）21世帯 支給：23名 243,000円 第3回目（4月：12～3月）19世帯 支給：20名 207,000円 支給者総計62世帯 66名（支給実人員26名） 705,000円				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和5年度	令和6年度	評価	B.一応の成果が得られた
決算額	828	717	課題	引き続き、保護者の育児費用の負担軽減を図っていく。
財 源 内 訳	国庫支出金			
	地方債			
	その他	770	717	
	一般財源	58		
			今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

令和7年度事務事業評価調書（令和6年度決算）

事業名	就学援助事業		担当課	教育課
施 策	学校教育	推進施策	小中学校教育の充実	
事業の目的				
経済的に困窮している家庭に対し、就学に係る費用を援助し、児童生徒の就学を支援する。				
事業の概要				
要保護児童生徒、準要保護児童生徒等に認定後、学用品、校外活動費、新入学児童生徒学用品費、修学旅行費、学校給食費、体育実技用具費等について交付する。				
令和6年度実施内容				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 準要保護世帯 8世帯（小学生7名、中学生4名）</li> <li>・ 特別支援教育就学奨励費世帯 2世帯（小学生1名、中学生1名）</li> </ul>				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年 度	令和5年度	令和6年度	評 価	A.期待以上の成果が得られた
決算額	1,512	1,682	課 題	
財 源 内 訳	国道支出金	53	経済的に困窮している家庭に対し就学援助をすること で、大きな支援となっている。引き続き推進する。	
	地 方 債			
	そ の 他			
	一般財源	1,459	1,631	今後の方向性

事業名	通学援助事業		担当課	教育課
施 策	学校教育	推進施策	小中学校教育の充実	
事業の目的				
遠距離通学者である児童生徒のため、スクールバスを運行する。				
事業の概要				
湊和・西町線（旭川230す25 ハイエース）、一の橋線（旭川200さ1270 ハイエース）、上名寄線（旭川200さ917 マイクロバス）各1台 合計3台運行				
令和6年度実施内容				
スクールバス利用対象者				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 湊和・西町線8名、一の橋線5名、上名寄線4名 合計17名</li> </ul>				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年 度	令和5年度	令和6年度	評 価	B.一応の成果が得られた
決算額	18,717	19,421	課 題	
財 源 内 訳	国道支出金		遠距離通学者の通学支援のため、引き続き効率的なス クールバスの運用を継続する。	
	地 方 債			
	そ の 他			
	一般財源	18,717	19,421	今後の方向性

令和7年度事務事業評価調書（令和6年度決算）

事業名		学校教材費等助成事業		担当課	教育課
施 策		学校教育		推進施策	小中学校教育の充実
事業の目的					
児童生徒の教材費等に係る経費の一部を助成し、保護者の負担を軽減することで、子育て環境の充実を図るとともに、児童生徒の健やかな成長を支援する。					
事業の概要					
児童生徒の教材費等にかかる経費の一部の助成を実施した（補助率1/2以内）。					
令和 6 年度実施内容					
・ 小学校（学用品等）563,309円 ・ 中学校（指定ジャージ等）75,280円					
決算額（単位：千円）			事務事業の評価		
年 度		令和 5 年度	令和 6 年度	評 価	A.期待以上の成果が得られた
決算額		730	639	課 題	
財 源 内 訳	国道支出金			児童生徒の保護者負担を軽減し、子育て環境の充実を図るとともに、児童生徒の健やかな成長支援として有効と考える。	
	地 方 債				
	そ の 他	720	639		
	一般財源	10		今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

事業名		青少年育成支援事業		担当課	教育課		
施 策		生涯学習		推進施策	生涯学習の振興		
事業の目的							
未来を担う青少年に対して、各種スポーツ・文化活動の支援を行うとともに、青少年の健全育成を図るために各種活動を行う青少年健全育成推進協議会に対し活動支援を図る。							
事業の概要							
青少年健全育成推進協議会、子ども会、スポーツ少年団及び全国・全道大会に出場した児童・生徒等へ補助金・交付金のほか、小・中学校の芸術鑑賞として青少年芸術劇場事業を行う。							
令和6年度実施内容							
・ 青少年芸術劇場 940千円、青少年スポーツ・文化全道・全国大会出場支援交付金 14件484千円							
・ 子ども会活動交付金 272千円、少年団備品購入助成金 1件 40千円、モミの木クリスマス会114千円							
・ 青少年健全育成推進協議会交付金 630千円、スポーツ少年団指導者育成事業助成金 1件6千円							
・ 基金積立金 10,215千円、・ スポーツ少年団活動事業助成金 414千円、子ども交流事業6名1,250千円							
決算額（単位：千円）			事務事業の評価				
年 度		令和5年度	令和6年度	評 価	B.一応の成果が得られた		
決算額		13,764	14,383	課 題			
財 源 内 訳	国道支出金			決算額の増加の主な理由は、令和6年度から子ども交流事業が所管替えになったことによる。			
	地 方 債						
	そ の 他	11,926	11,579				
	一般財源	1,838	2,804				
		今後の方向性		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止・休止

令和7年度事務事業評価調書（令和6年度決算）

事業名		未来人材育成事業		担当課	教育課
施 策		生涯学習	推進施策	生涯学習の振興	
事業の目的					
<p>ありたい姿の「（7）子どもたちの笑顔と未来世代の幸せを育むまち」の具現化にあたり、令和2年に策定した具体的なビジョンである「地域共育ビジョン」の実現を図る。</p>					
事業の概要					
<p>地域共育ビジョンの策定・実現</p> <p>▼コーディネーター事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校と地域の連携（小中学校の総合の授業や教科横断などに関わる地域住民や地域資源への接続、小学校クラブ活動の地域住民の参画、中学校のキャリア教育の地域事業者との接続、下川商業高校との課題研究に関わる地域住民との接続支援）</li> <li>・子ども達のやりたい事を支援（見つける、応援）する取組</li> <li>・中高生のキャリア形成を支援する取組</li> </ul> <p>▼子ども達の居場所づくり事業</p> <p>中高生を中心とした子どものやりたい事や興味関心を自ら深められる場所として居場所づくりを行う。直近は実施する場所や方法などを長期休業等に合わせて試験的に実施する。</p>					
令和6年度実施内容					
<p>○地域共育ビジョン実現のための取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域共育ミーティング 参加者36名</li> </ul> <p>○小学校、中学校、商業高校に各週1回ずつコーディネーターが在籍</p> <p>○コーディネーター経由で学校に関わった地域の方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校175人 中学校73人 高校100人 延べ合計348人</li> </ul> <p>○中高校を対象としたスキ活プロジェクト 参加 3プロジェクト、8名</p> <p>○地域共育HP作成、インタビュー記事更新3本</p> <p>○大学生インターンシップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者：夏期5名、春期7名</li> </ul> <p>○中学生ボランティア</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森ジャム4名、うどんまつり7名、アイスクャンドル2名</li> </ul> <p>○10代スペース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習スペース（中学校図書室）4回、12日開催、参加者118名</li> <li>・美桑が丘 COCOLABO 5日間開催、参加者44名</li> <li>・スキー場 COCOLABO 5日間開催、参加者53名</li> <li>・月と野菜 参加者9名</li> <li>・漫画喫茶 参加者20名</li> </ul>					
決算額（単位：千円）				事務事業の評価	
年 度		令和5年度	令和6年度	評 価	B.一応の成果が得られた
決算額		4,095	3,490	課 題	
財 源 内 訳	国道支出金	527	455	中高生を中心とした居場所づくりを担うコーディネーターの採用。場所の確保。	
	地 方 債				
	そ の 他		300		
	一般財源	3,568	2,735	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

令和7年度事務事業評価調書（令和6年度決算）

事業名	公営住宅維持管理事業		担当課	町民生活課
施 策	住宅	推進施策	快適な住環境の確保	
事業の目的				
国と町が協力し、自力で住宅を確保できない低所得世帯に対し住宅を整備し、低廉な家賃で賃貸することにより、住宅セーフティーネットの中心的役割を担っている。				
事業の概要				
令和6年度末現在、119棟323戸の公営住宅及び特定公共賃貸、地域優良賃貸住宅を管理している。				
令和6年度実施内容				
・公営住宅給湯器取替工事 3,245,000円（FF式石油給湯器 計4台取替） ・公営住宅換気設備等改修工事 752,400円（換気システム改修3箇所）				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年 度	令和5年度	令和6年度	評 価	B.一応の成果が得られた
決算額	25,600	22,121	課 題	
財 源 内 訳	国道支出金		老朽化が進んでいる住宅や設備等が多く、多額の修繕費が必要になっている。快適な住環境整備のため、年次計画的に工事や修繕を進めるとともに、滞納等未収金の回収も同時に進めていく。	
	地 方 債			
	そ の 他	25,600		
	一般財源			今後の方向性

事業名	町営住宅維持管理事業		担当課	町民生活課
施 策	住宅	推進施策	快適な住環境の確保	
事業の目的				
町の各種施策に沿った設置目的をもって町単独で設置した公共住宅である。				
事業の概要				
令和6年度末現在、35棟112戸の町営住宅、一の橋集住化住宅を管理している。				
令和6年度実施内容				
・町営住宅（共栄町）バイオマスボイラー管理委託業務 1,300,200円				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年 度	令和5年度	令和6年度	評 価	B.一応の成果が得られた
決算額	4,681	4,967	課 題	
財 源 内 訳	国道支出金		老朽化が進んでいる住宅や設備等が多く、多額の修繕費が必要になっている。年次計画的に工事や修繕を進めていく。	
	地 方 債			
	そ の 他	4,681		
	一般財源			今後の方向性

令和7年度事務事業評価調書（令和6年度決算）

事業名		公営住宅整備事業		担当課	町民生活課
施 策		住宅		推進施策	快適な住環境の確保
事業の目的					
少子高齢社会や移住・定住対策など多様化する住宅需要への対応と、住みよさを実感できる居住環境の確立に向けて、公営住宅などの整備を行う。					
事業の概要					
総合計画と連動した下川町公営住宅等長寿命化計画に基づき、令和3年度から令和12年度の10か年で、計画的に公営住宅などの整備（建替・改善・除却）を進めていくとともに、管理戸数の適正化を図る					
令和6年度実施内容					
・ 錦町団地公営住宅長寿命化型改善工事 22,605,000円 （S57・S58・S63建設 7棟20戸 屋根塗装及び煙突鉄板巻等） ・ 日昇団地公営住宅長寿命化型改善工事 44,856,900円（H7建設 RC3階建て 1棟10戸内部改修等）					
決算額（単位：千円）			事務事業の評価		
年 度		令和5年度	令和6年度	評 価	B.一応の成果が得られた
決算額		250,668	68,625	課 題	
財 源 内 訳	国道支出金	79,721	24,132	老朽化が進んでいる公営住宅が多く、維持管理に多額の修繕費が必要になっている為、公営住宅等長寿命化計画に基づき、立替・改修を実施していく。	
	地 方 債	166,800	43,700		
	そ の 他		793		
	一般財源	4,147		今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

事業名	快適住まいづくり促進事業		担当課	町民生活課		
施 策	住宅		推進施策	快適な住環境の確保		
事業の目的						
快適な住環境の整備を促進し、定住化及び下川町産認証木材の利用促進を図り、もって脱炭素社会の実現並びに地域経済の活性化を図ることを目的とする。						
事業の概要						
・ 新築：費用の1/20限度額150万円 下川町産認証材1m3当たり5万円加算限度額100万円						
・ 改修：費用の1/5限度額100万円賃貸は限度額75万円 ・ 中古住宅の取得：取得価格の1/5限度額150万円						
・ 解体：費用の1/2限度額50万円 ・ 環境負荷の低減：町が定める環境負荷ポイントを10ポイント以上満たす新築住宅等加算額50万円、木質バイオマス活用機器の設置20万円、太陽光発電システムの設置費用の1/6限度額30万円						
令和 6 年度実施内容						
・ 新築 1件 事業費39,787千円（補助金3,000千円） ・ 改修 8件 事業費24,726千円（補助金4,196千円）						
・ 解体 3件 事業費4,135千円（補助金1,500千円） ・ 中古住宅の取得3件 事業費9,100千円（補助金1,820千円）						
・ 木質 3件 事業費3,618千円（補助金600千円 ・ 太陽光 1件 事業費2,050千円（補助金300千円）						
決算額（単位：千円）			事務事業の評価			
年 度	令和 5 年度	令和 6 年度	評 価	B.一応の成果が得られた		
決算額	14,996	11,416	課 題			
財 源 内 訳	国道支出金	382	2,308	令和6年度に条例を改正し、新築補助を北方型住宅2020・北方型住宅ZEROの基準に準拠、改修補助を省エネ改修に変更等をした。 町民の利便性と環境負荷の低減また建設資材や設備等の高騰で建設費に影響を与えており、今後見極める必要がある。		
	地 方 債	13,200	6,800			
	そ の 他					
	一般財源	1,414	2,308	今後の方向性		
			<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止・休止

令和7年度事務事業評価調書（令和6年度決算）

事業名	民間賃貸住宅建設等促進事業			担当課	町民生活課
施 策	住宅	推進施策	快適な住環境の確保		
事業の目的					
町内の住宅不足の解消と定住人口の確保、また、住宅性能の向上による環境負荷の低減、地域材の利用拡大により住環境の持続的な維持向上と、地域経済の活性化に資することを目的とする。					
事業の概要					
新築する賃貸住宅（1棟4戸以上）の延床面積（共用部分含む）1㎡あたり7万円を補助 ※上限3,500万円（500㎡）					
令和6年度実施内容					
利用実績なし					
決算額（単位：千円）			事務事業の評価		
年 度	令和5年度	令和6年度	評 価	D.全く成果が得られなかった	
決算額	0	0	課 題		
財 源 内 訳	国道支出金		建築資材等の高騰が建設費に大きな影響を与えており、新築工事着工が停滞傾向にあることから、制度の見直しが必要である。	今後の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	
	地 方 債				
	そ の 他				
	一般財源	0			

事業名	空き家対策総合支援事業			担当課	町民生活課
施 策	住宅	推進施策	快適な住環境の確保		
事業の目的					
空き家を活用し、転入者、定住希望者や子育て世帯の定住促進を図るため、住み替えによる住宅不足の緩和を推進するとともに、老朽化の著しい特定空き家の解体により住民の安全確保、景観の維持向上を図る。					
事業の概要					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・活用：町内定住希望者、転入から10年以内の方、満18歳以下の子どもを扶養している方や妊娠中の母子を扶養している方を対象者とし、空き家の取得と改修経費の2/3限度額500万円を補助</li> <li>・解体：特定空き家に認定された空き家の解体経費の4/5限度額80万円を補助</li> </ul>					
令和6年度実施内容					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・活用 2件 事業費21,415千円（補助金10,000千円）</li> <li>・解体 7件 事業費8,803千円（補助金5,451千円）</li> </ul>					
決算額（単位：千円）			事務事業の評価		
年 度	令和5年度	令和6年度	評 価	B.一応の成果が得られた	
決算額	22,763	15,451	課 題		
財 源 内 訳	国道支出金	11,381	解体の件数は減少傾向にあるが、今後は活用に対して一定程度需要が予想され、継続する必要がある。	今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	
	地 方 債				
	そ の 他				
	一般財源	11,382			

令和 7 年度事務事業評価調書（令和 6 年度決算）

事業名	空き家対策総合コーディネート事業		担当課	町民生活課
施 策	住宅	推進施策	快適な住環境の確保	
事業の目的				
再生可能な空き家の流動化を図ることで慢性的な住宅不足を緩和するとともに、安心安全で景観の美しい持続可能なまちづくりを目指す。				
事業の概要				
しもかわ空き家バンクの管理運営及び町内の空き家を調査し、再生可能な空き家所有者と中古住宅購入希望者との橋渡しを行う。				
令和 6 年度実施内容				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町内空き家調査</li> <li>・ 空き家バンクの管理・運営</li> <li>・ 空き家売買希望者のマッチング</li> <li>・ 空き家マップ・データベースの更新</li> </ul>				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年 度	令和 5 年度	令和 6 年度	評 価	B.一応の成果が得られた
決算額	4,455	4,480	課 題	
財 源 内 訳	国道支出金	2,227	2,227	慢性的な住宅不足の解消に向け、活用可能な空き家を掘り起こし空き家の流動化を図る必要がある。また、多様化する住宅ニーズへ対応するため、引き続き、一財）しもかわ地域振興機構と連携を図る。
	地 方 債			
	そ の 他			
	一般財源	2,228	2,253	今後の方向性

令和7年度事務事業評価調書（令和6年度決算）

事業名		地域情報格差解消事業		担当課	総務企画課
施 策		情報化		推進施策	地域情報化の推進
事業の目的					
令和6年度末での行政情報告知端末（IP電話）の運用終了に伴い、町からのデジタル情報を受けることが出来ない世帯（以下「情報弱者世帯」という。）を対象に、新たに情報通信環境を整備する世帯の環境整備に要する費用に対して、下川町情報通信環境整備補助金(以下「補助金」という。)を交付することにより、情報格差の解消を図るもの。					
事業の概要					
下川町情報通信環境整備補助金交付要綱に基づき、次に掲げる要件 ①情報通信環境が未整備、②テレビを未所有、③世帯員全員インターネット回線を未利用 の全てに該当する情報弱者世帯を補助対象世帯として、申請により、令和6年度中に新たに情報通信環境を整備した経費に対して、1世帯当たり上限6万円の補助金を交付する。					
令和6年度実施内容					
・調査対象1,345件、回答数295件、支援対象世帯2件、申請件数1世帯、補助金交付件数1世帯、交付金額60,000円					
・下川町情報通信環境整備補助金のPR：広報誌、支援対象世帯把握調査（郵送調査）					
決算額（単位：千円）			事務事業の評価		
年 度		令和5年度	令和6年度	評 価	B.一応の成果が得られた
決算額		0	60	課 題	
財源内訳	国道支出金			情報弱者世帯を念頭に、等しく全世帯が行政情報を得られる紙媒体（広報しもかわ）での情報周知を主に行い、また、個別での郵送調査と必要に応じて戸別訪問聴き取りも併せて行った結果、得られた成果である。課題は、今後、デジタル情報と紙媒体情報の併行普及の効率化と適正化を図ること。	
	地 方 債				
	そ の 他				
	一般財源		60		
			今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 現状維持
				<input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止

事業名		中間支援組織との協働・連携事業		担当課	総務企画課
施 策		多様な人材が活躍できる場づくり		推進施策	多様な人材活用及び連携
事業の目的					
■（一財）しもかわ地域振興機構（通称：しもかわ財団）と連携し地域課題解決に当たるとともに、しもかわ財団運営への支援を行う。					
事業の概要					
■以下のしもかわ財団の活動と連携し取り組むとともに運営を支援。 ・既存の移住促進活動（総合移住促進・起業支援・地域人財バンク・空き家バンク）に加えて定住促進活動（収入を得る場、住み続けられる環境、下川町の魅力創出など）を強化					
令和6年度実施内容					
■しもかわ財団の創設初年度のため、既存事業は継続して進めつつ体制構築を実施 ・活動方針等の整理：住民同士や町内外の人々がつながることによる新たな動きや変化の創出（つなが）、町民や団体の活動の活発化（ささえる）、仕事や収入を得る場の維持・創出（つくる） ・新規事業：事業承継支援（アンケート、ヒアリング、専門家の紹介）、しもかわベアーズの見直し					
決算額（単位：千円）			事務事業の評価		
年 度		令和5年度	令和6年度	評 価	B.一応の成果が得られた
決算額		26,666	34,902	課 題	
財 源 内 訳	国道支出金	5,011	7,505	■しもかわ財団の組織体制・機能構築の途上にあり、とりわけ人材確保が課題である。	
	地 方 債		0		
	そ の 他	600	458		
	一般財源	21,055	26,939		
				今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

令和7年度事務事業評価調書（令和6年度決算）

事業名	奨学金返還支援事業		担当課	総務企画課
施 策	多様な人材が活躍できる場づくり	推進施策	多様な人材活用及び連携	
事業の目的				
①教育費の負担軽減 ②移住・定住促進 ③町内企業の人材不足解消				
事業の概要				
■「奨学金の貸与を受けて大学、短期大学、専修学校専門課程、高等専門学校を卒業し、令和6年4月以降、町内に就業した町民（公務員除く）」「2年間、町内で就業した町民」を対象に「日本学生支援機構が貸与する奨学金のほか、大学等が貸与する奨学金」の返還金へ補助				
令和6年度実施内容				
■町ホームページで情報を提供				
■利用実績は無し				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年 度	令和5年度	令和6年度	評 価	C.あまり成果が得られなかった
決算額	0	0	課 題	
財 源 内 訳	国道支出金	0	■引き続き、制度の維持と情報提供をしていく。	
	地 方 債	0		
	そ の 他	0		
	一般財源	0	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

事業名	Jアラート連携屋外拡声器運用設備構築事業		担当課	町民生活課
施 策	危機管理		推進施策	危機管理体制の充実
事業の目的				
武力攻撃事態等における国民保護のための措置に関する法律（国民保護法）に基づき、通信衛星と防災行政無線等を利用して緊急情報を町民へ瞬時に伝達する「全国瞬時警報システム（Jアラート）」の整備を行う。				
事業の概要				
IP告知端末の運用廃止に伴い、緊急情報の伝達手段について、IP告知端末によらない設備へ機器構成の変更を行うもの。				
変更前）IP告知端末＋屋外拡声器 → 変更後）屋外拡声器				
令和6年度実施内容				
Jアラート連携屋外拡声器運用設備構築工事 10,978,000円				
年 度	令和5年度	令和6年度	評 価	B.一応の成果が得られた
決算額	0	10,978	課 題	
財 源 内 訳	国道支出金		令和7年度中にJアラート新型受信機への更新が必要となることから計画的な対応が必要である。	
	地 方 債	10,900		
	そ の 他			
	一般財源	78	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

令和7年度事務事業評価調書（令和6年度決算）

事業名	スマホ役場構築事業		担当課	総務企画課
施 策	効率的・効果的な行政運営		推進施策	効率的・効果的な行政サービスの提供
事業の目的				
行政手続の利便性向上や暮らしやすいまちの実現に向けて、子育て世帯や共働き世帯、高齢者など時間や行動に制約がある方でも、時間や場所を選ばずに行政手続することを可能にするため。				
事業の概要				
町のLINE公式アカウントをリニューアルし、スマートフォンから時間や場所を選ばずに行政手続が可能となる「スマホ役場」を構築(R6.10～)した。				
令和6年度実施内容				
・ 行政手続実装数：15手続(欠席連絡、施設予約、ごみ分別Q & A、各種申込等)				
・ 友だち追加：2,073人(R6末)※対前年比+914人				
・ スマホ役場のPR：記者発表、広報誌掲載6回、スマホ教室5回(参加者延べ人数35名)				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年 度	令和5年度	令和6年度	評 価	A.期待以上の成果が得られた
決算額	0	986	課 題	
財 源 内 訳	国道支出金	493	スマホ役場の活用方法について、高齢者などへ丁寧に説明していくことが必要。また、スマホ役場に搭載する新たなメニューを検討する。	
	地 方 債			
	そ の 他			
	一般財源	493	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

事業名	役場庁舎等あり方検討事業		担当課	総務企画課
施 策	持続可能な財政運営		推進施策	健全な財政運営
事業の目的				
■役場庁舎（昭和49年建築）については、公共施設等総合管理計画（個別施設計画）において、「移転または建替を検討する」としているが、建設から間もなく耐用年数（50年）を迎えようとしており、今後のあり方について検討を進める。				
事業の概要				
■推進体制の構築（町民検討会議、役場庁内体制）				
■将来人口、財政状況、都市計画マスタープラン、洪水ハザードマップ、ゼロカーボン視点などを踏まえた方向性の検討・方向性の確定				
令和6年度実施内容				
■役場庁舎等の「今後の方向性」について検討				
・ 庁内検討：検討資料の整理				
・ 下川町総合計画審議会：「役場庁舎等あり方検討部会」を設置し審議 1回				
※事務局は総務企画課と町民生活課				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年 度	令和5年度	令和6年度	評 価	B.一応の成果が得られた
決算額	0	39	課 題	
財 源 内 訳	国道支出金	0	■部会から、2050年など将来的なまちのあり方から考えていく必要があるなどの意見を踏まえた進め方が必要である。	
	地 方 債	0		
	そ の 他	0		
	一般財源	39	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

令和7年度事務事業評価調書（令和6年度決算）

事業名	農業振興事業		担当課	産業振興課
施策	農業	推進施策	生産基盤の整備	
事業の目的				
農業の経営安定と豊かな地域づくりに寄与することを目的として、作付け拡大促進、安定生産、農業所得の向上に必要な支援として、ホワイトアスパラ振興事業、施設園芸セミオートメーション事業、発酵消化液施用事業を実施。				
事業の概要				
<p>【ホワイトアスパラ振興事業】</p> <p>ホワイトアスパラ用被覆資材費用の1/3以内の補助</p> <p>【セミオートメーション事業】</p> <p>養液栽培の資材代、ハウス内に設置する環境制御装置の資材費に対して1/3以内の補助</p> <p>【発酵消化液施用事業】</p> <p>発酵消化液の散布費用に対して1/3以内の補助</p>				
令和6年度実施内容				
<p>【ホワイトアスパラ振興事業】</p> <p>1戸2棟 事業費554千円 補助金(1/3)184千円</p> <p>【セミオートメーション事業】</p> <p>5戸8棟 事業費2,164千円 補助金(1/3)721千円</p> <p>【発酵消化液施用事業】</p> <p>8戸 散布量5,455 t 事業費3,300千円 補助金（1/3）1,100千円</p>				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年度	令和5年度	令和6年度	評価	B.一応の成果が得られた
決算額	4,173	2,006	課題	
財源内訳	国道路出金	2,235	360	課題
	地方債			【ホワイトアスパラ振興事業】
	その他			作付拡大により産地確立を図る必要性がある。
	一般財源	1,938	1,646	【セミオートメーション事業】
			今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

## 令和7年度事務事業評価調書（令和6年度決算）

事業名	外国人技能実習生受入補助金		担当課	産業振興課
施 策	農業	推進施策	担い手の確保・育成	
事業の目的				
労働力の確保と生産規模の維持拡大。				
事業の概要				
渡航費に対して1人あたり定額50,000円を補助。 賃金上昇分に対して1/3以内で補助。				
令和6年度実施内容				
渡航費補助 8戸11名 事業費1,512千円 補助金550千円 賃金上昇分補助 3戸4名 事業費8,740千円 補助金256千円				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年 度	令和5年度	令和6年度	評 価	B.一応の成果が得られた
決算額	0	806	課 題	
財 源 内 訳	国道支出金		労働力が確保できる一方で、今後実習生の宿舍整備費用がかかってくる。	
	地 方 債			
	そ の 他			
	一般財源	806	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

事業名	新規就農促進住宅管理事業		担当課	産業振興課
施 策	農業	推進施策	担い手の確保・育成	
事業の目的				
意欲的な新規就農予定者の受入れとともに、住宅と農地を一体的に権利移動し、農業の振興と世代交代を図る。				
事業の概要				
新規就農促進住宅の維持・管理を行う。				
令和6年度実施内容				
新規就農促進住宅の維持・管理を行った。				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年 度	令和5年度	令和6年度	評 価	B.一応の成果が得られた
決算額	282	682	課 題	
財 源 内 訳	国道支出金		現状、4戸中3戸の住宅を使用しており、今後においても引き続き住宅の維持・管理に努める。	
	地 方 債			
	そ の 他	282		
	一般財源	204	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

令和7年度事務事業評価調書（令和6年度決算）

事業名	新中核的農業担い手対策事業			担当課	産業振興課		
施 策	農業			推進施策	担い手の確保・育成		
事業の目的							
下川町の農業を背負う意欲的な担い手に対し、新たな取組み等を支援する。							
事業の概要							
指導農業士、農業士、45歳未満の認定農業者、継承予定従事者に対し、新たなチャレンジの支援、研修会参加に伴う旅費、機械等整備に対し補助する。							
令和6年度実施内容							
なし							
決算額（単位：千円）			事務事業の評価				
年 度	令和5年度	令和6年度	評 価	D.全く成果が得られなかった			
決算額	2,000	0	課 題				
財 源 内 訳	国道支出金		当初予定していた研修視察がキャンセルになったため実績はゼロだが、引き続き中核を担う農業者に対し支援していくことで農業定着やスムーズな継承を図る。				
	地 方 債						
	そ の 他						
	一般財源	2,000		今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小

事業名	新規就農者等支援事業			担当課	産業振興課		
施 策	農業			推進施策	担い手の確保・育成		
事業の目的							
新たに農業を営もうとする者に対し必要な支援を行うことにより、新規就農者の早期定着並びに経営の安定により担い手の確保を図り、もって下川町農業の振興を推進する。							
事業の概要							
新規就農者に必要な措置を講じることにより、担い手の確保及び早期定着を支援する。							
令和6年度実施内容							
農地等賃貸料補助金		4件	9,306,000円	新規就農者貸付金	1件 10,000,000円		
農業制度資金等補助金		3件	10,863,000円				
農地等固定資産税補助金		2件	71,400円				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価				
年 度		令和 5 年度	令和 6 年度	評 価	A.期待以上の成果が得られた		
決算額		40,692	30,240	課 題			
財 源 内 訳	国道支出金			新規就農者の早期定着並びに経営の安定化のため、より一層各関係機関との連携・協力を行う。			
	地 方 債	16,500	12,400				
	そ の 他						
	一般財源	24,192	17,840				
		今後の方向性		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止・休止

令和7年度事務事業評価調書（令和6年度決算）

事業名		林業・林産業振興事業				担当課		産業振興課	
施 策		林業・林産業				推進施策		林業・林産業の振興	
事業の目的									
林業・林産業の経営基盤の強化。									
事業の概要									
林業・林産業事業者が行う商品開発、販路開拓、認証取得、施設整備、研修等に対する支援。									
令和6年度実施内容									
商品開発		1件	290千円	資格免許取得補助		2件	100千円		
販路開拓		1件	300千円						
高性能林業機械		2件	9,200千円						
生産流通体制		3件	14,429千円						
計		9件	24,319千円						
決算額（単位：千円）				事務事業の評価					
年 度		令和5年度	令和6年度	評 価		A.期待以上の成果が得られた			
決算額		30,077	24,319	課 題					
財 源 内 訳	国道支出金			林業・林産業事業者が行う事業が町の政策目標に沿うものか検討。政策投資効果の高いものを選択支援する必要。 ※支援内容はR7.4.1より産業振興基本条例(新規)に基づいて制度拡充					
	地 方 債								
	そ の 他	1,280							
	一般財源	28,797	24,319	今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止・休止	

事業名		林業林産業人材確保支援事業		担当課	産業振興課
施 策		林業・林産業		推進施策	担い手の確保・育成
事業の目的					
町内事業体への就労意欲向上や林業林産業の人材確保に繋げるために、実習等の受入れを実施。					
事業の概要					
旭川農業高校森林科学科や北の森づくり専門学院より実習等を受け入れることにより、町内事業体への就労意欲向上に向けた取り組みを実施。					
令和6年度実施内容					
・ 旭川農業高校森林科学科   1～3 学年   実習受入れ（6月：3年生38名、8月：2年生30名、9月：1年生30名）					
・ 道立北の森づくり専門学院   2 年生   実習受入れ					
（7月：チェーンソーアート大会＆森ジャムにおけるアート制作及びチェーンソー技術実習19名参加）					
・ 北の森づくり専門学院生に対する修学支援のための賛助金10,000円×5口＝50,000円負担					
決算額（単位：千円）			事務事業の評価		
年 度	令和5年度	令和6年度	評 価	B.一応の成果が得られた	
決算額	543	540	課 題		
財 源 内 訳	国道支出金	219	229	旭川農業高校森林科学科で下川町に実習に来た生徒からの就職希望は無し。一方、北の森づくり専門学院については、生徒を採用したい企業数が多く、単純に実習を受け入れるだけでは町内企業への就労には繋がらない。また、生徒数も減少している。町内事業体の週休2日制の導入、SNS活用など就労環境の改善と情報発信が必要である。	
	地 方 債				
	そ の 他				
	一般財源	324	311	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

令和7年度事務事業評価調書（令和6年度決算）

事業名	町有林整備事業		担当課	産業振興課
施 策	林業・林産業	推進施策	循環型森林経営の推進	
事業の目的				
循環型森林経営の理念及び下川町森林整備計画に基づいた計画的な森林整備を実施し、森林の持つ公益的機能を発揮させ、雇用の場の確保と木材の安定供給を図る。				
事業の概要				
町有林の各林齢ごとに適切な施業を実施することにより、資源の充実・就労や雇用の確保、地元製材業者への木材安定供給を図る。				
令和5年度実施内容				
○森林整備（樹木の植栽27ha、下刈183ha、除伐38ha、間伐99ha、主伐41ha、作業路整備550m、主伐地調査、標準地調査等）				
○素材生産量（間伐材4,316m <sup>3</sup> 、主伐材7,227m <sup>3</sup> 合計11,543m <sup>3</sup> ）				
決算額（単位：千円）			事務事業の評価	
年 度	令和5年度	令和6年度	評 価	B.一応の成果が得られた
決算額	187,896	199,306	課 題	
財 源 内 訳	国道支出金	49,122	64,998	林業労働者数の減少や木材需要の減少により、計画していた間伐～再造林事業については、1割ほど実施面積が減少した。今後は林業労働者と安定的な木材需要の確保に努める必要がある。主伐はストックヤードを活用することで、全体としては地域への木材の安定供給を図れた。
	地 方 債	5,300	25,200	
	そ の 他	112,997	94,140	
	一般財源	20,477	14,968	
			今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

令和7年度事務事業評価調書（令和6年度決算）

事業名	中小企業振興事業		担当課	産業振興課	
施策	商工業	推進施策	商工業振興		
事業の目的					
持続可能な地域経済を構築し、安定的な雇用創出を図るため、中小企業の取り組みを支援する。					
事業の概要					
中小企業振興事業補助金、中小企業融資資金利子補給金					
令和6年度実施内容					
○中小企業振興事業補助金 14,876,000円 新商品・新サービス（3事業者）、特産品の販路開拓（3事業者）、新分野進出（2事業者）、人材育成（4事業者）、空き店舗活用（2事業者）、施設整備（5事業者） ○中小企業融資資金利子補給 2,086,655円 新規借入（10件）					
決算額（単位：千円）			事務事業の評価		
年度	令和5年度	令和6年度	評価	B.一応の成果が得られた	
決算額	16,711	18,218	課題		
財源内訳	国道支出金		中小企業における担い手対策、事業承継が課題としてあるため、支援内容の拡充を図る必要がある。		
	地方債	8,000			7,500
	その他	7			21
	一般財源	8,704	10,697	今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

事業名	一の橋地区地域熱供給システム面的拡大事業		担当課	産業振興課	
施策	商工業	推進施策	一の橋バイオビレッジ		
事業の目的					
地方創生に関する包括連携協定を提携している戸田建設(株)が目指す環境負荷低減農業の実現と森林バイオマスエネルギーの推進のため					
事業の概要					
一の橋熱供給システムから戸田建設(株)夏秋イチゴ栽培ハウス4棟へ熱導管延長工事を行い、令和6年度から熱供給を開始					
令和5年度実施内容					
工事概要：温泉パイプ253m布設、熱交換器4基設置 令和6年度熱供給量：854GJ×3,000円＝2,562千円					
決算額（単位：千円）			事務事業の評価		
年度	令和5年度	令和6年度	評価	B.一応の成果が得られた	
決算額	0	55,418	課題		
財源内訳	国道支出金		今後老朽化する熱供給システムの管理		
	地方債				
	その他				16,115
	一般財源		11,594	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止